碁老連ニュース　第73号

碁老連の目的

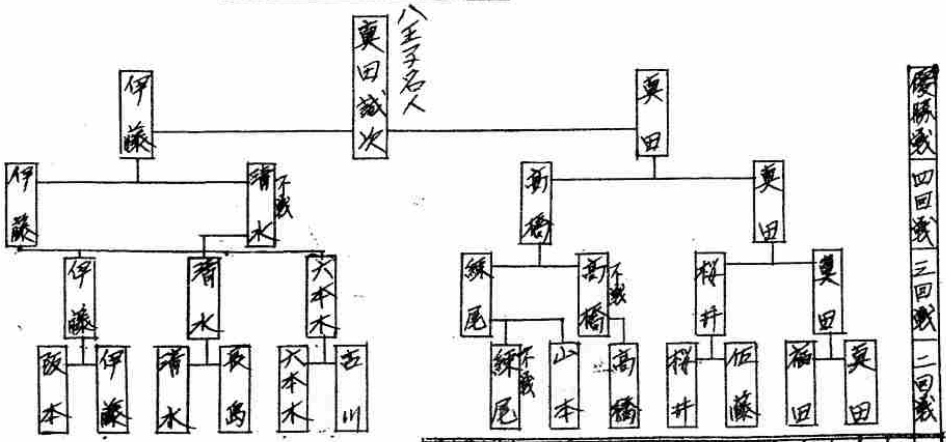
ボケ防止のために、老人囲碁囲好者の誰もが〝碁を楽しむ〟ことが出来るよう、機会と場所を確保するために相扶力し、囲碁を通じて親睦を図り、更には、より良き福祉社会の建設に貢献することを目的とする。

発行日　平成8年2月8日
発行所　八王子の碁を楽しむ老人連合
〒193　八王子市初沢町143K-46
TEL　(0426) 66-375K
発行人　熊崎正一

第3回碁老連タイトル争奪戦

日　時　平成8年1月27日午前9時
会　場　総合福祉センター（東浅川町551-1，電67-1331）
主　催　八王子の碁を楽しむ老人連合（碁老連）
後　援　財団法人 日本棋院
協　賛　NTT八王子支店
タイトル　八王子名人（日本棋院杯）
　八王子王座（NTT八王子支店杯）
　八王子天狗（碁老連杯）
参加資格　地区タイトル保持者
会　費　500円（弁当代を含む）
競技方法　次の通り

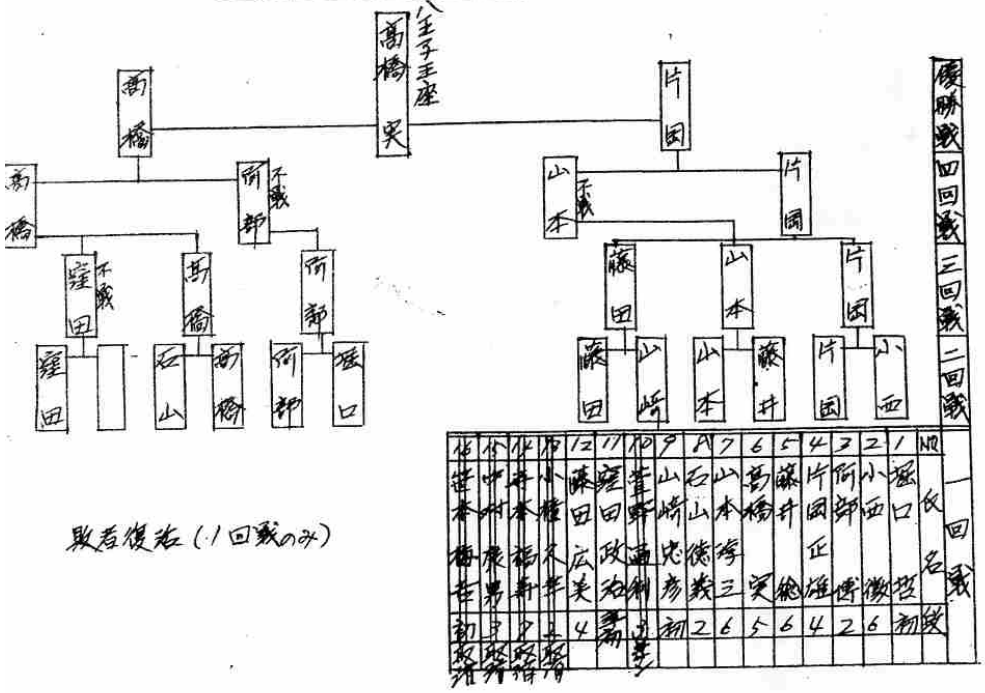
名人戦



名前	段位	順位	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	NO.
山崎	佛	参加賞	銀尾	山本	坂本	高橋	伊藤	清水	将井	長島	佐藤	福田	大木	五川	奥田	氏名
		準也		徳美	勝	之人	栄一	勇	雄	広	栄吉	喬	茂	中	誠次	
		後	明	初	5	初	7	5	新	2	5	3	2	初	7	段

敗者復活（1回戦のみ）

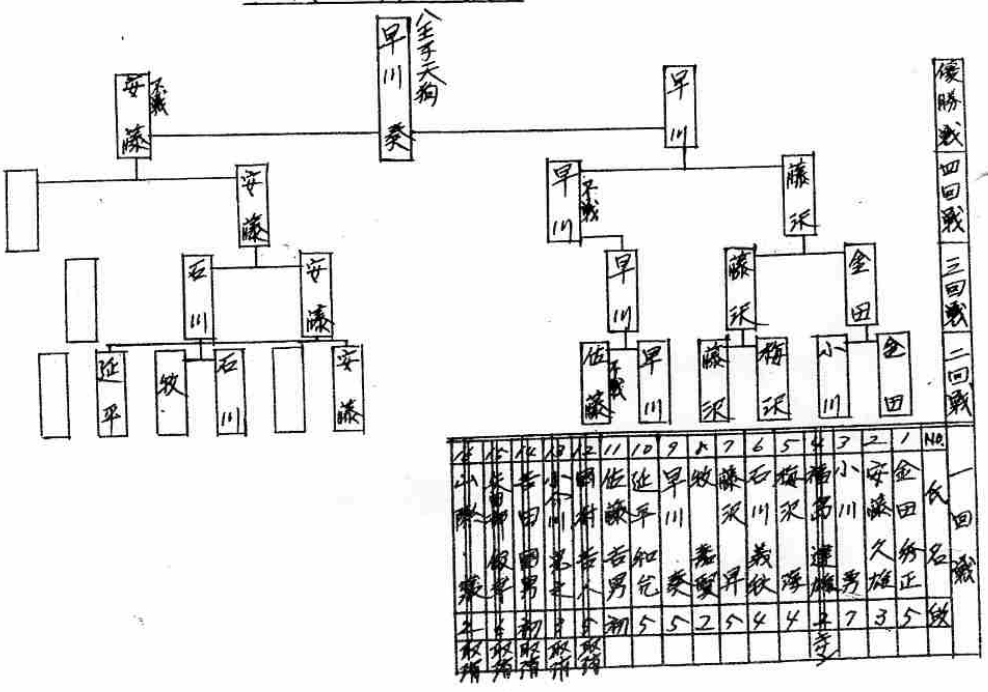
王座戦



No	氏名	段	一回戦
1	堀口哲初	初	
2	小西徹	6	
3	阿部博	2	
4	片岡正雄	4	
5	藤井純	6	
6	高橋実	5	
7	山本考三	6	
8	石山徳義	2	
9	山崎忠彦	初	
10	菅野通則	3	
11	窪田政治	4	
12	藤田広美	4	
13	小種不幸	2	
14	井本福寿	2	
15	小中村康男	2	
16	化粧番梅吉	初	

敗者復活（1回戦のみ）

天狗戦



No	氏名	段	一回戦
1	金田務正	5	
2	安藤久雄	3	
3	小川秀	7	
4	福島建雄	2	
5	梅沢博	4	
6	石川義欽	4	
7	藤沢早	5	
8	牧善賢	2	
9	早川実	5	
10	延平知宏	5	
11	佐藤吉男	初	
12	岡村浩人	初	
13	吉田国男	初	
14	佐藤勝	初	
15	井本福寿	2	
16	山藤一	初	

（2）

八王子市長
渡辺 喜重雄 殿

平成2年2月7日

八王子市老人クラブ連合会
会長 [illegible]

拝啓 寒冷の候益々御健勝の趣、何よりと御慶び申し上げます。
と同時に、本年初頭の選挙による八王子市長々選の栄誉に対して心から祝福し、今後4年間の御健闘と輝かしい御成果を祈念致しております。
さて、暮老連と致しましては、創立以来10周年を迎えるに当り、ボケ防止のための本格的な対外活動を展開するために、2月中に八老連に対し〝ボケ防止のために、停年退職後暮が打てないでいる級位者に対し、積極的に門戸を開放して頂くよう要望書〟を提出し、更には、地区老人会に囲碁部の開設を直接要請する方針の元に、4月初旬より実施計画を推進することになっております。
ついては、本件に関しては、八老連独自の取組は難かしいように拝察されますので、是非共、市当局の御理解と御協力を御願い申し上げたいと存じ、茲に改めて下記陳情書を提出させて頂く次第ですから、御検討の上よろしく御取計らいますよう御願い申し上げます。

記

陳情書

定年退職者が、進んで参加するような魅力溢れる老人会に脱皮するよう市当局の積極的な改善策を期待して、下記のような要望事項を列挙し、陳情に及ぶ次第です。

1、老人について
(1)、老人の定義は、老人会の参加資格が60才となっているので、暮老連はその基準を採用しております。
(2)、老人の立場
イ、平成元年当時、暮老連設立のため市役所及び市民センター等に出向きましたが、〝年寄りと云っても、一般人と区別して特別な待遇は出来ません〟と云われましたが、それは現在でも同様と思われます。
ロ、老人は、停年退職時まで、役所や会社、学校等に勤めること数年間の永きに亘り一生懸命働き、税金を納め、社会、国家のために貢献して来た功労者です。
更に申し上げれば、今の若い方達のような贅沢な生活環境にも恵まれず、ただ ひたすら奉仕の心で質素に生きて来た人達が大半です。
ハ、停年退職後の余生は、趣味を生かした生活で気楽と過したいと念願している。
然しながら、70才を過ぎると身体に故障が続発し、仲々思うようにはなら ない。出来得れば、身近かな老人会を利用させて頂ければ、最高の贈り物として感謝を以って迎えられるでしょう。

2、囲碁について
囲碁は昔より勝負事だ、遊びだ等と将棋、マージャン、花札等と同様 単なる娯楽に過ぎないと批判されて来ましたが、時代と共に、次の通り囲碁に対する認識も大きな変化を遂げて参りました。(3)

(1), 囲碁は芸術なり
戦後間には、早い時機より囲碁は芸術なりとの認識が強く浸透しておりました。即ち、戦前、陸・海軍首脳部には用兵作戦要領に囲碁を活用していたことは、有名な話として残っております。

(2), 囲碁を処世訓として活用
昭和12年当時、関西の財界人（近江商人）が囲碁戦術は、吾々の処世訓として最適だと主張され、特に〃目先の事に惑わされず、将来を見越して手を打つ〃これが近江商人が世界一と云われる所以だと自慢されていたことを覚えております。

(3), 囲碁は我国伝統の文化
昭和40年当時、政界、財界、マスコミ等が協力して〃囲碁は芸術性豊かな我国伝統の文化と主張し、国家的な普及活動を展開するようになった。

(4), 囲碁は年寄りの道楽
平成元年当時、各市民センター単位に碁の同好会を設立するため出向しておりましたが、〃年寄りの道楽〃と云う言葉を何回も耳にしております。
市の施設がこのような認識不足であるから設立には随分苦労をしたものです。

八王子老人クラブの囲碁関係について

(1), 八王子老人クラブ連盟基準（付、八王子市老人クラブ補助金認基準）
連盟基準は、八老連が自主的に作成したものかどうか判りません。が、前時代的なお粗末な内容で、今日まで継続されており、その無神経さには驚きを感じております。

(2), 老人クラブ活動内容例
老人教育講座の趣味欄に羅列してあるものは全て女性関係が主体となっているもの許りであるる。
男性関係、例えば、囲碁、将棋、マージャン等はどうして趣味ではないのか、民謡、民踊がどうして趣味に入っているのか。
更に申し上げれば、囲碁、将棋を趣味として扱えば当然設備費を計上しなくてはならないが、社例的に言い二種類により補助金政策上支障が生ずるとの懸念が趣味を外し、娯楽に振替へさせたものだと推察しております。
然しながら、或老人会役員（級位者）のお話によりますと、八老連の役員で碁の判る人がいないので、囲碁が趣味か娯楽かの区別など判る筈がなく、又、囲碁を外した場合の影響がどの程度のものか理解出来る筈がない。

(3), 八王子市老人クラブ補助金認基準
〃単なる親睦的、娯楽的経費については対象経費から除くものとする〃とあるが、この娯楽的経費の中に囲碁、将棋、マージャンが入っているようです。
従って、娯楽に関しては補助金の使用を禁止すると定めてあるので、囲碁部、将棋部の設立は不可能と云うことになります。
即ち、八老連は当初より承知の上で、囲碁、将棋、マージャン関係の男性老人の老人会への参加拒否を教唆していたことになる。

(4)

(4), 老人会加入関係

40数年間の永い勤めの中で，心の触れと潤いを保つために趣味は欠くことの出来ないもので"あり，囲碁，将棋，マージャン，ゴルフ等にはクラブ活動として奨励費が交付されている。

然るに，停年退職後は，老人会に入ろうとしても囲碁，将棋等の部活動は禁止となっているので，結局の所老人会参加は意味がない。

先の上，停年退職者ともなれば"社会的地位も上位にランクされる方達"であり，趣味に生きられない上に，社会奉仕活動を義務付けられる等人格無視の老人会が敬遠されるのは当然の帰結であろう。

最近では，老人会参加者は該当者の20%以下で女性が多いようである。

X，陳情に関する件

(1)，老人会に囲碁部開設の件

前述のように，囲碁を趣味としている停年退職者が老人会に参加出来るよう囲碁部の開設を御指示下さいますよう御願い申し上げます。

尚，別紙添付オ1号，八王子市の60才以上の有段者名簿による有段者数は795名となっておりますが，有段者に関しては自由に何処でも碁を打つことが出来ますが，低い級位者は碁を打つ場所も機会もないない始人ど碁を止めてしまっているような状態です。

其の数は，数千名はいるのではないでしょうか。これらの方達がボケ老人になる可能性が非常に大きいのです。

そのために老人会に囲碁部をとの運動を開始することにした次第です。

(2)，老人会の目的に，〃ボケ防止の啓発及び実施運動〃を挿入する件

2000年には200万人の要介護高齢者が見込まれており，高齢化社会での介護問題に政府が苦慮している。

翻って，直接該当する吾々老人としては，次世代の子供や孫に少しでも迷惑を掛けないように努力することが責務だと自覚し，自分で出来る方法として，ボケ防止に効果が顕著と評価されている趣味（生け花，茶器鑑賞，囲碁，マージャン，俳句，短歌，絵画等）を死ぬまで続けることが大切である。

尚，ボケ防止に余り効果がない趣味（民謡，民踊，カラオケ，年工芸，書道，茶道等）に関しては，効果的趣味を並立させるよう指導しては如何でしょうか。

(3)，老人クラブ問題は補助金の関係上，規約の改定などと正式に採り上げては時間的に間に合わない懸念がありますので，八王子市独自の立場で暫定措置を決めて頂ければ即刻実施可能で効果抜群と信じております。

以上の通り御報告申し上げますので，よろしく御願い申し上げます。

敬具

別紙添付オ1号　八王子市の60才以上の有段者名簿
〃　オ2号　〃　級位者名簿
〃　オ3号　八王子の碁を楽しむ老人連合（碁友連）会員名簿
〃　オ4号　八王子市老人クラブ運営基準　(5)

第6回ボケ防止のための囲碁元八王子大会の御案内

日　時　平成8年3月24日午前9時
会　場　元八王子市民センター（上恩方町クヌク1，電51-3960）
主　催　元八王子寿囲碁同好会（会長 山下則文，上恩方町353-19，電51-3835）
共　催　恩方寿囲碁同好会（会長 高橋 実，下恩方町1168，電51-6753）
　　八王子の碁を楽しむ老人連合（碁老連）
後　援　八王子市，八王子市教育委員会，日本棋院
参加資格　市の元八王子事務所，恩方事務所管内及び美山町に在住している60才以上の囲碁愛好者（10級以上）
参加費　600円（弁当代を含む）
競技方法　例年通りS-クラス別に行い，各クラス夫々3位までの入賞者に賞状並びに賞品を与える。
特　典　成績により下記大会に推薦する。
　　8月25日開催の八王子大会
参加締切　平成8年3月14日（必着）

地区王座決定（前期）

地区別	段	氏名	地区別	段	氏名
浅川	4	藤田宏美	由井	2	阿部博
元八王子	3	五味光弘	由木	2	塩谷剛司
中野	5	藤永昇	北野	1	伊藤栄一
大和田	6	奥谷孝治	長房	4	石川義秋

第7回団体対抗戦参加者（1回戦2月18日）

勝別	段	氏名	勝別	段	氏名	勝別	段	氏名	勝別	段	氏名
浅川			中野			北野			由井		
6	7	真田義次	6	6	佐藤真人	6	7	伊藤栄一	6	6	藤井徹
5	6	福田昭一郎	5	5	中田勲	5	6	早川康	5	5	春田昌尾
4	3	橋場政明	4	4	磯部信広	4	4	斉藤好美	4	3	福田啓
3	3	岡田前明	3	3	越山博人	3	3	城定武	3	3	大保九一
2	2	丹成史	2	2	牧・義賢	2	2	福松田部	2	2	倉田政治
初	初	緑尾明	初	2	布施馨	初	初	佐藤吉男	初	初	吉田国男
元八王子			大和田			由木			長房		
6	6	山下則文	6	6	奥谷孝治	6	7	手本福寿	6	7	小川勇
5	5	佐原正秋	5	6	藤井忠明	5	4	谷原正也	5	5	佐藤要吉
4	4	清水一郎	4	4	佐藤栄次	4	4	越夏年	4	4	平山智之
3	3	五味光弘	3	3	渡辺久雄	3	3	内山隆介	3	2	小坂修
2	2	橋本一	2	3	岩田倫典	2	初	大貫佐部	2	2	関戸一郎
初	初	宇井久	初	初	佐藤文夏	初	初	田辺勇	初	初	斉藤登

注：上下2チームが対戦する。上段が主催チーム

16